

児童No.:      年      組 (      番)

### 読みのチェックリスト

階層	質問項目	なし	たまにある	よくある
文字	1 読めないひらがながある。 [よくある誤り例]			
	2 濁音(例:「が」「だ」等)、半濁音(例:「ぼ」「び」等)が読めないことがある。 [よくある誤り例]			
	3 読めないカタカナがある。 [よくある誤り例]			
文字・語	4 習った漢字でも読めないものが多い。 [よくある誤り例]			
語	5 単語の読みがたどたどしい。 [よくある誤り例]			
	6 特殊音節(拗音、長音、促音等)を読むことが苦手。 (例:きゅうしょく→「きょうしょく」、しゅっぱつ→「しゅぱつ」と読む等) [よくある誤り例]			
	7 本を読むと、知らない言葉が多い。 [よくある誤り例]			
文	8 文をスムーズに音読することが苦手。 [よくある誤り例]			
	9 助詞や文末を違った読み方にする。 (例:先生が教える→「先生に教える」、立っていた→「立つ」と読む等) [よくある誤り例]			
	10 一文の内容が理解できない。 [よくある誤り例]			
文章	11 物語を自分で読んで、ストーリーを理解することができない。 [よくある誤り例]			
その他、読むことで気になることがあればお書きください。 ※自由記述				

## 書きのチェックリスト

階層	質問項目	なし	たまにある	よくある
文字	1 形の整った文字を書くことが難しい。 [よくある誤り例]			
	2 書けないひらがながある。 [よくある誤り例]			
	3 書けないカタカナがある。 [よくある誤り例]			
文字・語	4 習った漢字がなかなか書けるようにならない。 [よくある誤り例]			
語	5 単語を書くときに、文字が抜けたり、文字の順序が違ったりする。 (例: たなばた→『たばなた』、かたたたき→『かたたき』と書く 等) [よくある誤り例]			
	6 特殊音節(拗音、長音、促音 等)のあることばを書くことが苦手。 (例: しょうがっこう→『しゅうがこう』『しょうがっこう』と書く 等) [よくある誤り例]			
文	7 文を書くときに、必要な情報が欠ける。(例: 主語がわからない、場所や時間がわからない 等) [よくある誤り例]			
	8 助詞の使い方に間違いが多い。(例: プレゼントをもらう→『プレゼントにもらう』と書く 等) [よくある誤り例]			
	9 文の内容に混乱が起きやすい。(例: 文の書き出しと終わりがつながっていない 等) [よくある誤り例]			
	10 文の語尾を間違えやすい。(例: 行きました→『行きます』と書く 等) [よくある誤り例]			
文章	11 短い作文しか書けない。 [よくある誤り例]			
	12 作文を書くとき、起こった事実を羅列するだけになりがち。 [よくある誤り例]			
	13 話しの筋道を通らない。(例: 時系列がバラバラになる、書こうと思ったことと違った内容になる 等) [よくある誤り例]			
その他、書くことで気になることがあればお書きください。 ※自由記述				